

1.3 栄養改善対策

〔現況及び施策の方向〕

近年、高齢化や生活習慣の変化により、広島県においても、疾病全体に占めるがん、心臓病、脳卒中、糖尿病等の生活習慣病の割合が増加している。

このような状況に対応し、健康寿命の延伸を図るため、県民一人ひとりの主体的な健康づくりを基本とし、望ましい生活習慣の定着に向けた意識啓発や、情報提供・人材育成・市町や関係団体との連携により、県民が健康づくりに取り組みやすい環境整備を行う。

〔事業の内容〕

1 栄養改善対策（予算額 6,163 千円）

“食”をめぐる環境が多様化する中で、エネルギーの過剰摂取や栄養バランスの偏りなどにより、肥満、糖尿病、脂質異常症等の生活習慣病が増加している。

このため、給食施設に対する栄養管理の指導や市町の栄養改善事業への支援等を通じて、県民の栄養・食生活の改善や食育の推進を図る。

(1) 市町栄養士等の育成（予算額 171 千円）

地域における栄養指導業務を効果的に展開するために、市町栄養士等の資質向上のための支援を行う。（昭和 53 年度創設）

第 1 表 市町栄養士・非常勤栄養士への指導・支援状況
(単位 回, 人)

区 分	保健所(支所)単位研修会等 (保健所栄養士実施)	
	回 数	延 人 員
平成 27 年度	197	257
平成 26 年度	276	321
平成 25 年度	223	310

(注) 広島市, 呉市, 福山市を除く。

第 2 表 栄養及び食生活改善指導状況

上段：県保健所活動分 下段：市町活動分 (単位 人)

区 分	個 別 指 導											
	指 導 対 象					指 導 内 容						
	妊産婦	乳幼児	20 歳 未 満	20 歳 以 上	計	栄養指導			運動指導		休養指導	禁煙指導
病態別再掲						訪問再掲		病態別再掲				
平成 27 年度	0	28	0	53	81	68	17	0	0	0	0	13
	684	15,701	240	7,801	24,426	24,399	2,945	361	26	26	1	0
平成 26 年度	0	3	0	51	54	41	21	0	0	0	0	13
	1,120	16,543	148	7,978	25,789	25,789	2,281	418	0	0	23	3
平成 25 年度	0	4	0	101	105	25	9	0	0	0	0	80
	753	17,770	168	9,000	27,691	27,253	3,532	356	18	18	13	1

上段：県保健所活動分 下段：市町活動分 (単位 回, 人)

区 分	集 団 指 導									
	指 導 対 象									
	妊産婦		乳幼児		20歳未満		20歳以上		計	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
平成27年度	0	0	0	0	0	0	28	494	28	494
	59	706	925	14,997	78	2,433	1,729	29,717	2,791	47,853
平成26年度	0	0	0	0	0	0	36	813	36	813
	75	825	921	15,049	96	3,342	1,792	31,642	2,884	50,858
平成25年度	0	0	0	0	0	0	29	490	29	490
	75	575	911	16,049	98	2,469	1,919	29,394	3,003	48,487

(単位 回, 人)

区 分	集 団 指 導													
	指 導 内 容													
	栄養指導		病態別再掲		運動指導				病態別再掲		休養指導		禁煙指導	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数		
平成27年度	27	484	1	75	0	0	0	0	0	0	1	10		
	2,749	47,199	396	5,966	37	513	0	0	3	77	2	64		
平成26年度	26	289	1	110	0	0	0	0	0	0	10	524		
	2,856	50,505	360	6,396	28	353	3	20	0	0	0	0		
平成25年度	27	446	2	43	0	0	0	0	0	0	2	44		
	2,965	47,898	298	4,933	37	579	4	23	1	10	0	0		

(注) 広島市、呉市、福山市を除く。

(2) 食生活改善推進員の育成 (予算額 78 千円)

市町との密接な連携を図り、望ましい食生活の実践活動を地域において展開する食生活改善推進員の育成を促進するとともに、市町の推進員組織を構成メンバーとする広島県食生活改善推進員団体連絡協議会が、自主的に組織活動を展開するための研修活動を支援する。

食生活改善推進員は、平成 28 年 4 月現在、15 市町 (1,776 人) で組織化されており、地区組織活動の推進が図られている。(昭和 51 年度創設)

第 3 表 食生活改善推進員養成講座開設状況及び研修会等実施状況

(単位 回, 人)

区 分	県単位研修会		保健所(支所)単位 個別・集団指導		市		町		食生活改善推進員 による地区講習会	
	回数	延人員	回数	延人員	養成講座		研修会		回数	延人員
					開設数	修了者数	回数	延人員		
平成 27 年度	2	223	5	76	9	128	374	7,363	26,129	193,936
平成 26 年度	1	124	4	99	7	115	386	7,211	28,523	206,973
平成 25 年度	1	150	6	128	10	165	400	8,117	28,061	182,821

(3) 公衆栄養学臨地実習 (予算額 36 千円)

実践活動の場での課題発見、解決を通して、栄養評価・判定に基づく適切なマネジメントの実施に必要な専門的知識及び技術の統合を図るため、集合研修を取り入れた 2 段階の実習を行う。(平成 14 年度創設)

(4) 栄養士・調理師免許交付業務及び調理師試験の実施 (予算額 5,878 千円)

栄養士・調理師の免許事務、調理師試験の実施及び栄養士・調理師養成施設の指導を行う。

第4表 免許交付状況

(単位 件)

年 度	栄養士	調理師	管理栄養士
平成27年度	558	593	317
平成26年度	588	722	305
平成25年度	546	597	275

第5表 調理師試験実施状況

(単位 人)

年 度	受験者	合格者	合格率(%)
平成27年度	564	282	50.0
平成26年度	575	321	55.8
平成25年度	618	324	52.4

2 栄養改善指導・普及(予算額 338千円)

(1) 給食施設指導(予算額 198千円)

給食施設における栄養管理の充実及び食育の推進を図るため、個別巡回指導及び研修会等の集団指導を実施するとともに、管理栄養士等の配置促進についても指導する。(昭和27年度創設)

第6表 給食施設の栄養指導状況

(単位 施設, 回)

区 分	個 別 指 導						集 団 指 導	
	特定給食施設		その他の給食施設		計		回 数	延施設数
	栄養士の いる施設	栄養士の いない施設	栄養士の いる施設	栄養士の いない施設	栄養士の いる施設	栄養士の いない施設		
平成27年度	208	6	100	29	308	35	17	633
平成26年度	220	15	90	44	310	59	15	600
平成25年度	206	19	94	52	300	71	16	588

(注) 広島市, 呉市, 福山市を除く。

(2) 専門的栄養指導

アレルギー疾患, 難病, 小児療育等の対象者に対する保健指導と連携を図り, 専門的栄養指導を実施する。(昭和22年度創設)

(3) 栄養表示・誇大表示禁止の普及啓発(予算額 99千円)

栄養表示等の望ましい運用を図るため, 消費者及び食品関係業者に対して普及啓発を図る。(平成8年度創設)

(4) 栄養表示・誇大表示禁止にかかる指導(予算額 41千円)

食品表示を規制する食品表示法, 健康増進法等を所管する関係機関が連携し, 食品関係事業者に対する一斉点検を実施し, 食品表示の適正化を推進する。(平成15年度創設)

3 国民健康・栄養調査(予算額 4,424千円)

国が指定する調査地区において, 住民の身体の状態, 栄養摂取量及び生活習慣の状態を調査する。